



日産合成工業株式会社 メールマガジン

2021・10 第177号



天高く馬肥ゆる秋が巡って来ました。コロナの非常事態宣言も先月末で解除となり、行楽の秋を静かに楽しみたいものです。

秋の味覚は数あれど、その代表的なものとしてキノコがあります。最近では人工栽培のナメコ、シメジやエノキなどが年中出回るようになり、季節感も乏しくなってきました。キノコ栽培には畜産も一役買っており、右の写真のマッシュルームは馬の糞を主体とした敷料を発酵させたものが最高とかです。茨城県的美浦村にはJRAの

トレンセンがありますが、その敷料が広く利用されており、収穫後の菌床は再発酵させて、畑の肥料に利用されています。トリュフの発見にも豚が役に立っています。キノコの王様といえばマツタケですが、万葉集には「高松のこの峰も狭に笠立てて 満ち盛りたる秋の香のよさ」と詠われています。高松とは奈良の平城京の東にある標高432mの高円山たかまどやまを指しています。



この地域はカシやシイなどの広葉樹林帯に属し、キノコが生えるに適した環境ではありませんでした。人口が増えるにつれて伐採が進み、その後のやせ地にアカマツやナラの木が増えてきて、マツタケが生えてきたと言われていいます。マツタケの贈答文化は連綿と続き、江戸時代はいうに及ばず現在まで続いています。今では、その生産量たるや微々たるもので、庶民の口には程遠いものがあります。そんな中、夏に採れるバカマツタケの人工栽培に成功したとの報道が駆け巡り、株価が急上昇した企業がありますが、やはり安定的な商業栽培には障壁があるようで、一筋縄ではいかないようです。

昔から、美しいものには毒があると言われていいます。森の緑に映えるベニテングタケは大小の赤い傘のかわいい姿にもかかわらず、幻覚作用があり、古来、異界への扉とされています。ツキヨタケ（写真左上）は闇夜に怪しく光を放っています。平安時代にはこれで毒殺を企てたとの話もあり、シイタケやヒラタケに似ている事から、わが国で最も中毒が多いキノコとされています。極めつけはシリコンオイルに浮かぶカエントケ（写真左下）でしょう。地面から伸びた妖しい指のような紅いキノコ、その致死量は生でほんの3gとか。ほとんどの毒キノコは食べなければ中毒を起こしませんが、このキノコは触って汁に触れただけでも皮膚がただれ、口に含むとひどい口内炎を引き起こすそうで、世界最強の毒キノコにランクインされています。食用に適したキノコよりも圧倒的に多いとされている毒キノコですが、なぜ毒を産生するのかは未だにわからないそうです。でも毒成分から鎮静剤や抗がん剤などの新規薬剤が開発されるかもしれません。正しく怖がりながらも秋の味覚を楽しみたいものですが、道の駅などの直売所でも野生キノコを見かけなくなったのは、それだけ山に入らなくなったのかもしれませんが。

さて、ニッサンメールマガジン第177号をお届けします。

ホルスタイン雌牛の推奨発育について

ホルスタイン登録協会は 2020 年に長命連産性と生涯乳量の向上の観点からみた推奨発育値を示しました。

これまでは 1995 年に標準発育曲線を公表しましたが、その後の泌乳能力の改良速度が上昇するとともに、体のサイズの大型化が顕著に進んでいます。このような状況下を加味して、2017 年からの 3 年間の収集データを解析しました。現状において、一般酪農家が飼育している初産乳期中の体高は平均 148 cm を超えています。このデータでは現状の体のサイズに合わせた標準的な発育値ではなく、現状よりは体のサイズは若干小さいが、生産性寿命の延長が期待できる「推奨発育値」を開発したそうです。

この推奨値をみても、生時体重には大きな変化は見られませんが、体格の大型化には目覚ましいものがあることが実感されます。人工授精とかの直腸検査では、大人でも補助台が必要な状況になっています。

この推奨発育値の詳細につきましては http://hcaj.lin.gr.jp/04/hol_suisyou.pdf に掲載されています。

発育推定値の比較

月齢	回次 (年)	体重 (kg)	体高 (cm)
6 か月	1995	172.4	104.6
	2020	198.5	108.9
12 か月	1995	327.5	122.4
	2020	369.4	128.4
18 か月	1995	458.0	132.5
	2020	499.8	139.0
24 か月	1995	540.3	137.7
	2020	586.5	145.1
36 か月	1995	609.4	141.6
	2020	674.5	150.5
48 か月	1995	651.2	143.2
	2020	729.0	152.3
60 か月	1995	680.0	144.0
	2020	760.1	152.9

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしく申し上げます。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

QRコード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるようにQRコードを添付しました。

